富山県ツキノワグマ出没警報(第4報)

本日、午後 O 時 40 分頃、立山町西大森地内において、女性(70代)がツキノワグマと遭遇し、 顔面を負傷する被害が発生しました。このため、立山町、捕獲隊、警察にて現地周辺のパトロールを実施し、周辺住民に注意喚起を行いました。

今年は9月後半から、クマの出没が大変多くなっており、特に10月の出没件数は人身被害が深刻であった令和5年度の件数を超えており、厳重な警戒が必要です。県民の皆様には、人身被害の防止のため、下記の事項に十分注意し警戒を強めてください。

クマに出遭わないために

- ・クマの出没情報があった地域では、外出や農作業等の際には警戒が必要です。朝と夕方はクマの活動が活発となりますが、出没情報があった地域では時間帯に限らず警戒を怠らないでください。
- ・クマの家屋への侵入を防ぐため、住宅・車庫・倉庫等の戸締まりを徹 底してください。

クマを引き寄せないために

・自宅やその周辺では、利用する予定の無い果樹(特に柿の木)は早め に実を取り除くか、木を伐採する、生ゴミは処分するなどしてクマの 誘引物を除去してください。

クマに出遭ってしまった場合

- ・クマを刺激しないでゆっくり距離をとり、建物や車の中に避難してく ださい。
- 避難が間に合わない場合は、クマは顔面や頭部への攻撃が多いため、 両腕で顔面や頭部を覆うなどの防御姿勢をとってください。

足跡や爪跡、糞を発見した場合は、付近に潜んでいる可能性がありますので、注意してください。また、県ホームページで公表しているクマの出没情報地図「クマっぷ」などを活用し、その地域のクマの出没状況を確認してください。



クマっぷ